

87日(授業日数)の長い2学期が終わります。

もっと「仲間とつくり上げたかった。」思いが残りますが...

水泳学習のまとめで始まった2学期でしたが、雪も本格的に降り出した今週には、夏空とプールの水の青が夢のように感じます。運動会、縄文まつりと例年は学校中が忙しくも充実した日々を過ごす2学期ですが今年は勝手が違いました。

インフルエンザのため学校の約半数のクラスが学級閉鎖になり、全校で、あるいは学年を超えて学校中で作り上げる活動ができなくなりました。また地域に出での活動も十分にできない2学期でした。「最後の年」とはりきっていた6年生も、無念なことが多くありました。そんないつになく悪条件の秋でしたが、校内で開いた「縄文集会」、PTA講演会で披露した6年生のすばらしい合唱とできる中で、できることを精いっぱいやってきた更級子どもたちでした。人権教育週間の友だちへのメッセージ、先週までの「読書旬間」、6年生から5年生への「鼓笛」の引き継ぎ練習など、地味な活動の中でも友だちや、上級生、下級生とつながり、協力してがんばる子どもたちの姿がありました。

また「子どもたちが参加しない縄文まつりはできない。」と早くに中止を英断してくださった「さらしなの里友の会」を始め地域の方々の大きな支えを感じた2学期でした。その支えのすばらしい伝統に対して、本校PTA活動が文部科学大臣表彰を受けるという荣誉もいただきました。子どもたちの中に、また地域の方々との間に確かにある「つながり」をさらに育むことができるように願い、よい新年を迎えたいと思います。

みなさん、「よいお年をお迎え下さい。」



Rさんへ。3日間カラーガーズの使い方、はたの回し方など教えて下さりありがとうございました。20分休みなどに練習していたので校歌もミッキーマウスマーチも出来るようになりました。とてもやさしく細かく教えてもらってとてもうれしかったです。6年生になったら、今の6年生のようにきれいにやりたいと思います。 5年M

伝統の「鼓笛」の引き継ぎ練習 教えるのが本当に上手な6年生です！

保護者懇談会のある午後の3日間。5年生が6年生の鼓笛の引継ぎ特訓を受けました。毎年のことですが、初めはできなくて当たり前とよくわかっている6年生は、やさしく粘り強く教えています。そんな6年生の姿に、指導の井口先生も感動。昨年もていねいに教えてもらったことを見事に伝えていて、伝統が伝わっていることを実感します。

12月行事

12月初めの10日間は児童会図書委員も大活躍の読書旬間でした。読書アドバイザーの小林いせ子さんとお話ネットワークの方々が2日間にわたり紙芝居、読み聞かせや、ことば遊びなど本に親しむ活動を催してくださいました。図書委員も学校中で朝の時間に練習した読みきかせをしたり、読書ゆうびんを届けたり、何よりもいつもより多い貸出返却に大忙しでした。先生方によるお話の部屋は延期になりましたが、本が好きになる時間がもてました。



12/3 祖父母参観日



台風で延期になり寒い時期の実施となりましたが、大勢の参観となりました。昔の遊びを教わったり、更級の良さについていっしょに考えたり、絵手紙を作ったりと、いつもとはまた違う祖父母の皆さんの知恵を子ども達は知って驚き、また喜んだことと思います。でした。地域の先輩としてこれからもよろしくをお願いします。



12/16 2,3年スケート教室
冬のスポーツ第1弾。16名ものボランティアの方が参加していただき、準備もてきぱきとできて時間いっぱいスケートを楽しむことができました。大きなケガもなく安全に上手になれたスケート教室でした。

12/22 児童会まつり

縦割り班で久しぶりに活動しました。順番を守って、低学年優先とリーダーの6年生について、各委員会が工夫したゲームを回って歩きました。班全員が仲良くなるという目標も、楽しく実現したようです。

